

「立ち上がる農山漁村」選定案概要書

取組分野：【交流】【食】

1. 都道府県、市町村 宮崎県都^{みやこのじょうし}城市
2. 事業者名 株式会社はざま牧場
3. 取組みの名称 雇用拡大による地域活性化
4. 取組概要等

概要

当地域は、養豚をはじめ肉用牛、養鶏、酪農等の畜産業が盛んな全国有数の食料基地の一つである。このような状況の中、はざま牧場では、とうもろこし、大豆粕、きなこ等を使ったオリジナルの自家製配合飼料を給餌したブランド豚肉の「きなこ豚」と「はざま牧場牛」を生産し、年間64億円の販売を行うとともに、**正社員、パート社員、契約社員を合わせて合計260人の地域雇用を創出**しており、肉豚12万頭、肉用牛2,050頭の販売は、国内の畜産生産ではトップレベルにある。BSEや鳥インフルエンザの発生等畜産疾病による一般消費者の食肉への安心・安全かつ新鮮な精肉へのニーズが高まる中、高齢化・過疎化が進行する地域にあって、一次産業を基幹として二次・三次産業と連携した活動を行ってきた。**牧場で製造する有機堆肥については、自社の野菜生産に用いるだけでなく、北海道から沖縄まで広く販売**を行っており、減農薬・減化学肥料を基本とした有機堆肥で栽培される農産物生産農家に供給して循環型農業の拡大に寄与している。

社員の大半は休日を活用した兼業農家であり、地域農業の担い手でもある。退職した社員も地域で農業を継続しており、農業の後継者不足や担い手不足が問題となっている中、法人としても個人としても地域農業の第一線に立って現場で活動し、はざま牧場はその活動の中核をなしている。

活動の規模

項目	H14	H15	H16	H17	H18
生産量	95,000	95,000	120,000	120,000	120,000
(肉豚) 解説	単位：頭 養豚出荷頭数				
生産量	1,800	1,800	1,800	2,000	2,000
(和牛) 解説	単位：頭 肥育牛出荷頭数				
生産量	1,277	1,298	1,696	2,483	3,255
(野菜) 解説	単位：トン 販売量				
売り上げ	3,920	4,436	5,828	6,533	6,478
解説	単位：百万円 農畜産物の年間売上高				
雇用者数	166	181	216	245	260
解説	単位：人 正社員・パート社員・契約社員の合計人数				

活用している地域資源

都城地域の養豚・和牛・ごぼう・らっきょう・アスパラガス

地域活性化のポイント

- ・**地域の高齢者や女性を雇用し、遊休化している農地の保全を図る活動により、地域農業の維持、就業機会の創出に貢献**している。

- ・また、農業生産を通じた地域活性化のみならず、農場近郊集落の公民館の改修工事や、外灯の設置など周辺住民の生活環境向上にも貢献している。

事業の今後の展開方向

環境保全に対応した食品残さを活用した飼料生産事業と養豚生産事業を推進して、地域の環境対策の一助を担っていく。また、遊休化していく地域の農地の活用と高齢者の雇用については、引き続き地域農業の担い手として対応していく。

